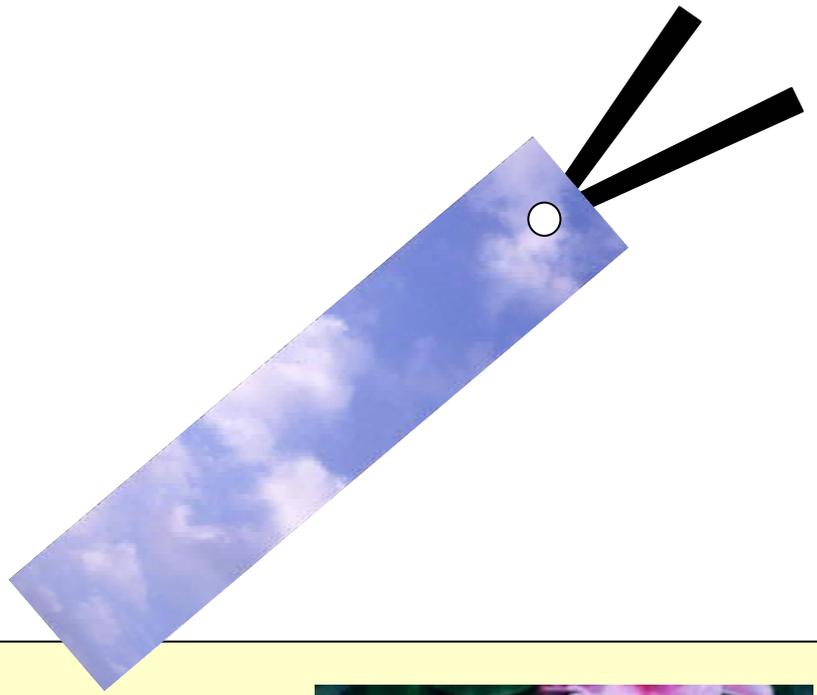


# Lib.

v.31, no.1 (Apr. 1, 2004)



## 特集 新入生歓迎号

### 図書館の歩き方 来館者利用アンケート



<情報の探し方>	9
<Lib.なび>	10 - 11
図書	
雑誌	
映画	
音楽	
教員文庫寄贈一覧	12
Information	

<自著を語る>	
『印欧語』岩本忠	
『快感!算数力』牛瀧文宏	
『ギリシア思想とアラビア文化』山本啓二	
『情報技術と組織変化』岡部曜子	



## 特集

# 図書館の歩き方

新入生のみなさん，ご入学おめでとうございます。今までと違った，あたらしい環境のなかで，あたらしい世界を，みなさん自身が開拓されていかれることとおもいますが，そのステージとして，ぜひ図書館の利用をお勧めします。ここでは図書館の利用について，わかりやすく紹介します。



## 1. 中央図書館を利用するには？

入館，貸出手続き，グループ学習室，視聴覚室，地下書庫の入庫など，利用に際しては学生証が必要です。

### 図書館施設の利用

グループ学習室(2・3階)	3人～4人用	4室
	4人～8人用	8室
研究個室(2・3階)	1人用	16室
対面朗読室(2階)	2人用	1室
共同利用室(3階)	2人用	1室
視聴覚室(1階)	1人～2人用	20室
	3人～5人用	3室
	6人～20人用	2室

## 2. 本を借りるには、返すには？

貸出・返却の図書はすべてメインカウンターで手続きを行なっています。ただし，館内で閲覧した場合は元にあった場所に戻すか，あるいは各階コーナーに設置している返却ボックスに入れてください。(2階メインカウンター)

### 貸出冊数及び貸出期間

普通図書	10冊	2週間
指定図書	3冊	1週間
資格試験資料	3冊	2週間
特別貸出(卒業論文用)	10冊	1か月



\* 参考図書，新聞・雑誌，視聴覚資料など図書館内で利用する資料は貸出できません。

\* 探している資料が図書館にあるかどうか，まず蔵書検索EZ-Catで調べてください。





## 5. 相互利用サービス

必要な資料が本学にないときは、それを所蔵している他の図書館に閲覧・複写・貸出を依頼できます。(2階・3階レファレンス・カウンター)

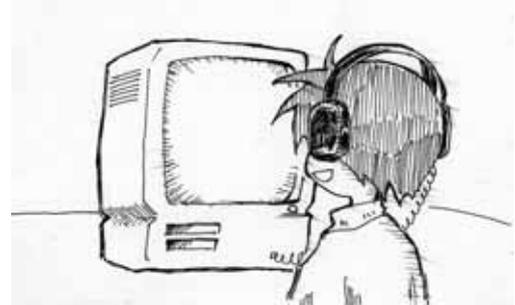
## 6. 視聴覚サービス

図書館所蔵のビデオ, CD, DVDなどを視聴覚室で利用できます。(1階視聴覚カウンター)

受付時間

平日：午前8時30分～午後6時15分

土曜日：午前8時30分～午後5時



## 7. パソコン室

1階のパソコン室にパソコン48台を設置しています。開館時間中は自由に利用できます。

ここでは蔵書検索EZ-Catの他、下記のような各種データベースも利用できます。

雑誌記事索引

『聞蔵』朝日新聞

日経テレコン21

ヨミダス文書館

Japan Knowledge

全国大学図書館総合目録(NACSIS Webcat)

\* 利用の仕方がわからない場合は、2階・3階レファレンス・カウンターでおたずねください。



## 京産大生によく読まれた本 (2003.4.1～2004.2.29)

貸出回数 書名 / 著者

40回 刑事訴訟法判例百選 (別冊ジュリスト 34巻4号)

34回 Tugumi (つぐみ) / 吉本ばなな著

26回 竜馬がゆく / 司馬遼太郎著 (文春文庫)

25回 債権各論 / 内田貴著 (民法2)

25回 ルミナス英和辞典 竹林滋, 小島義郎, 東信行編

24回 総則・物権総論 / 内田貴著 (民法1)

24回 可換環論 / 堀田良之著

23回 流しのしたの骨 / 江國香織著 (新潮文庫)

23回 ハネムーン / 吉本ばなな著 (中公文庫)

23回 書いて覚える初級朝鮮語 / 高島淑郎著



## 特集

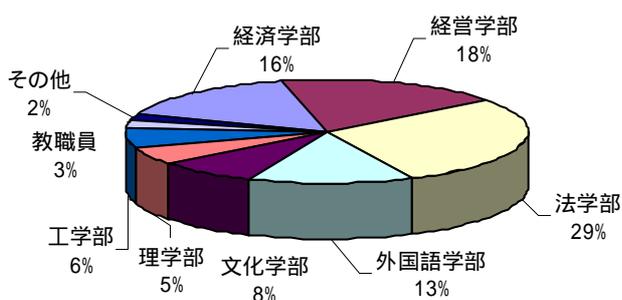
# 来館者利用アンケート

図書館では利用者の皆さんのニーズを把握し、より良い図書館へと改善するため、図書館が比較的落ち着いている時期を選び利用者アンケートを実施しました。来館するかたがたに入口で用紙をお渡しし、各フロアに設置した箱に回収しましたが、質問項目の多さにもかかわらず、熱心に、また真摯にご協力いただき、ありがとうございました。ここに感謝を込めて概要を報告いたします。

### 来館者利用アンケート実施概要

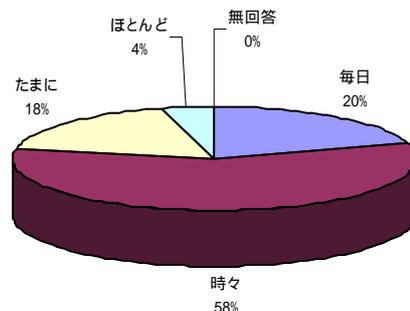
実施日	2003年12月12日～20日
入館者数	12,922名
配布数	3,900枚
回収	1,609枚

### 1 所属



入館者の95%が学生で、学部別の内訳を見ると経済学部17%、経営学部19%、法学部30%、外国語学部14%、文化学部8%、理学部5%、工学部7%である。

### 2 来館頻度

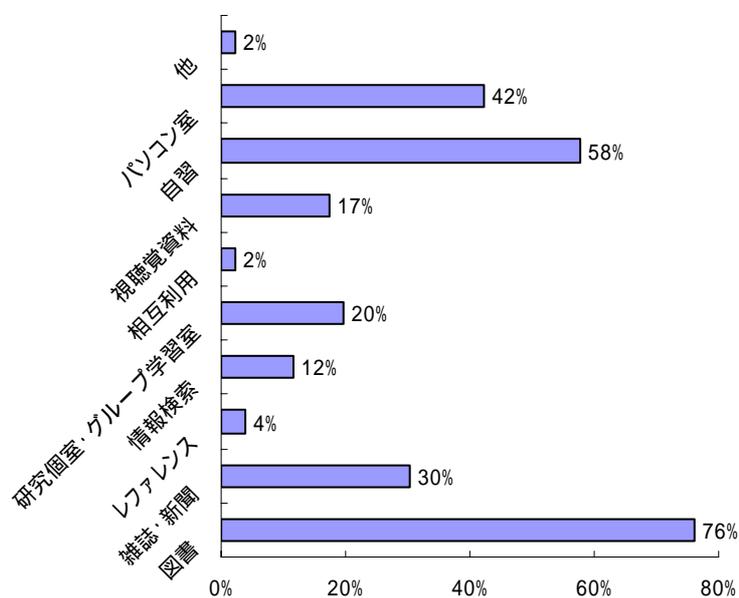


入館者の内、ほぼ毎日来館する学生は20%、週1-2回(時々)は58%、月1-2回(たまに)が18%、ほとんど来ないは4%になっている。

週1-2回以上の利用者が全体の78%を占めている。

来館目的別に見ると、トップは図書の利用で76%、ついで自習が58%、パソコン室42%である。雑誌利用も30%あり、殆どの利用者が資料を求めて来館していることがわかる。

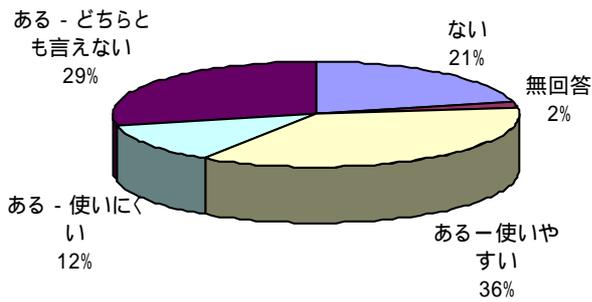
### 3 来館目的(複数回答)



#### 【自由記述部分について】

多岐にわたる有益なご意見を多数いただいています。ここで全てを紹介できませんが、順次検討し、アンケートの成果として紹介しながら、できる限り今後の館内運営に反映させます。

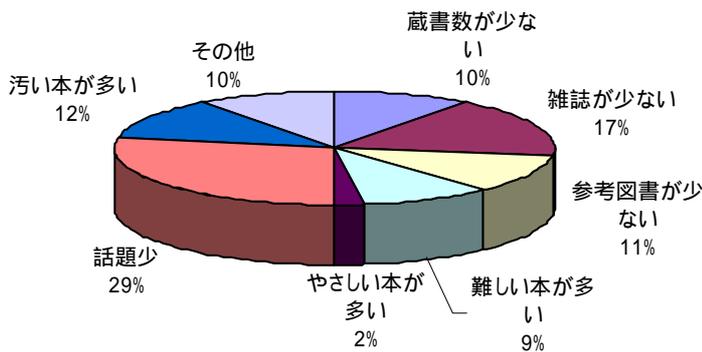
#### 4 蔵書検索EZ-Catの利用



来館者の 77%が利用しているが、使いやすいと答えた人は 38%である。

使わない人は 21% (342 名) で、そのうち 33% (113 名) は直接書架へ行き、使わない最大の理由は 39% (135 名) が「検索の方法がわからない」と述べている。

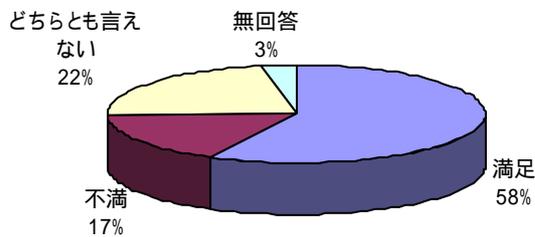
#### 5 資料の内容について



和書・洋書・和新聞・洋新聞に分けて、資料に満足しているかという設問については、まあまあかそれ以上という回答が7割を超えた。設問が曖昧過ぎたためか、無難な答えを引き出してしまったようだ。

蔵書数が少ないと感じているのは 10%、雑誌が足りないと思っている人は 17% (教職員では 20%)、話題の本が少ないとの指摘が一番多く 29%に達した。

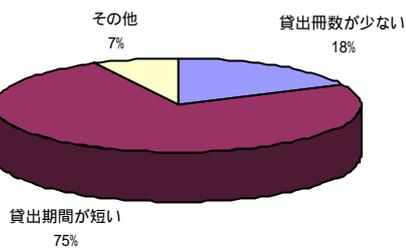
#### 6 貸出について



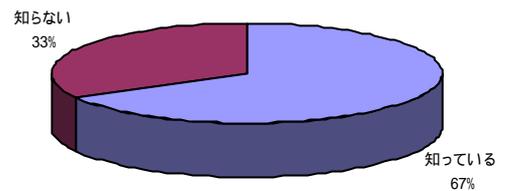
貸出に対しては、冊数よりも期間を不満としている傾向がうかがえる。75%が期間が短いと答えている。

貸出期間の延長がよく周知されている (67%) にもかかわらず、期間の短さへの不満を解消するところまでは至っていない。

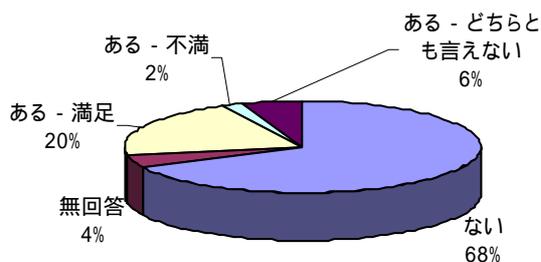
##### 6-1 不満な点は



##### 6-2 貸出期間の延長

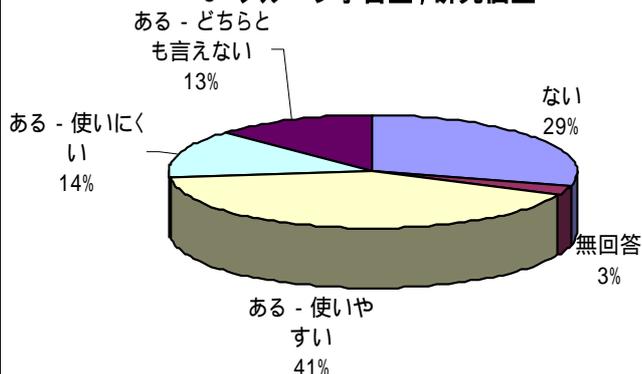


### 7 レファレンス



レファレンスサービスを知らないという書き込みが多く見られた。もっと積極的な働きかけが必要である。  
サービスを受けたのは 30% であるが利用した人の満足度は高い。  
教職員は積極的に利用していることが伺えた(69%)。ただし満足度はやや低い(58%)。

### 8 グループ学習室, 研究個室

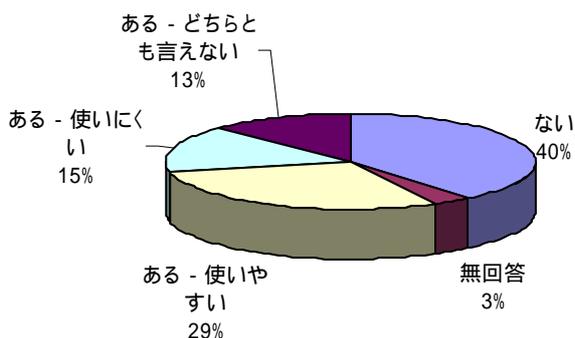


グループ室・研究個室はよく利用されている(68%)。うち 61% (全体では 41%) が使いやすいと感じている。  
使いにくいと感じている人のうち, 19% (83 名) は手続きが煩雑だと感じ, 25% (108 名) が時間の短さをあげている。

#### 【自由記述より】

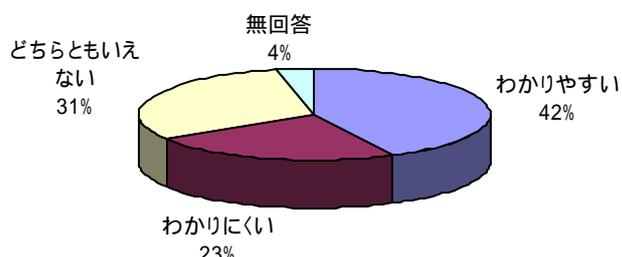
討論すると声が筒抜けになる。  
少人数でもホワイトボードを使いたい。  
グループで利用するのだから声を出したい。

### 9 視聴覚室



AV では 57% が利用したと答えているが、使いやすいと思っている人は半数に留まる。  
使いにくさの点では、狭さの指摘が 52% (129 名), 手続きの煩雑さ 40% (98 名), 設備への不満が 32% (78 名) と続く。

### 10 案内表示について



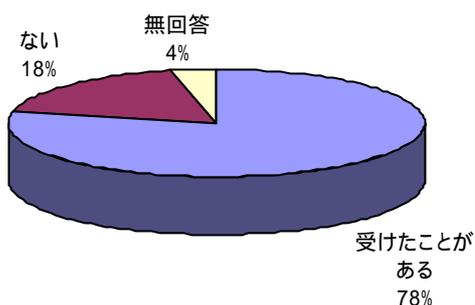
館内表示がわかりやすいと答えた人は半数に満たなかった(687 名)。またどちらともいえない人は 31% (494 名) あった。  
改善を求めて 239 名が表示の工夫を望んでいる。図書の配列についての不満も多い(103 名)。

#### 【自由記述より】

蔵書検索 EZ-Cat について：資料が実際にどこにあるのかわかりにくい。視覚的にどの階のどの位置にあるのかわかるとよい。場所がわかりにくい。特に雑誌の所在がわかりにくい。本がおいてある場所の図書館内の地図がほしい。

蔵書について：古い本が多い(内容)。特に洋書。小説が少ない。流行もののミステリー。ベストセラーになっているエッセイなどを置いてほしい。資格・就職本が少ない。同じ本がもう少しあったほうがいい。人気の本が借りられない。本に落書き・書き込みが多い。

## 11 ガイダンスの受講



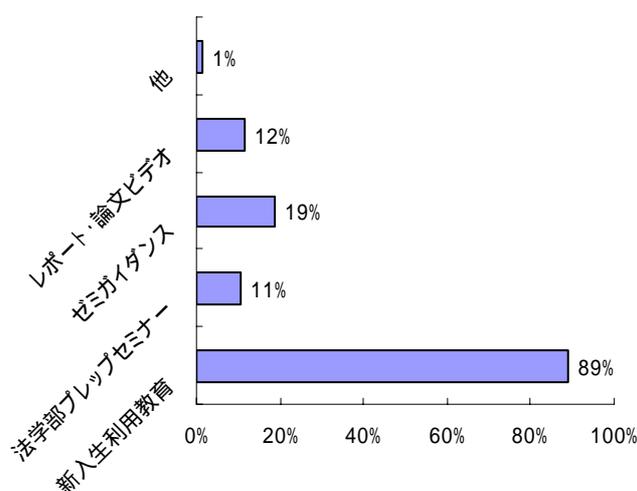
図書館利用教育やゼミガイダンスなど、図書館利用のためのガイダンスを受けたことがあると答えた人は78% (1,260名)。

100%の道はまだまだ遠い。

### 【自由記述より】

ガイダンスを受けてもよくわからないことを聞くのがためらわれた。簡単なこと(操作など)も聞いてもいいのですか。利用方法を知らないものがいっぱいある。わからないものは利用していない。

### 11-1 何を受講したか



受講者の中では新入生利用教育を受けた人が最も多く89%である。

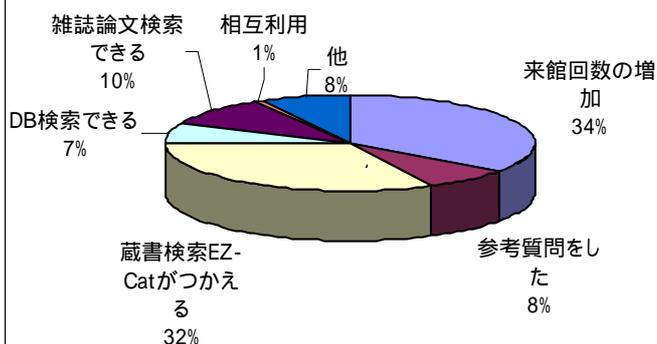
ゼミ対象ガイダンスは19%、プレップセミナーは11%であった。

受講後の変化では、来館回数の増加が34%でトップである。また32%が蔵書検索EZ-Catが使えるようになったと答えている。

「電子ジャーナル・データベースが使えるようになった」7%、「雑誌記事検索できる」が10%と低い数値に留まっている。ゼミ対象ガイダンスの低調さを受けているといえる。

受講していない人のうち実に69%(201名)が「不都合はない」と回答。重い検討課題である。

### 11-2 受講後の変化



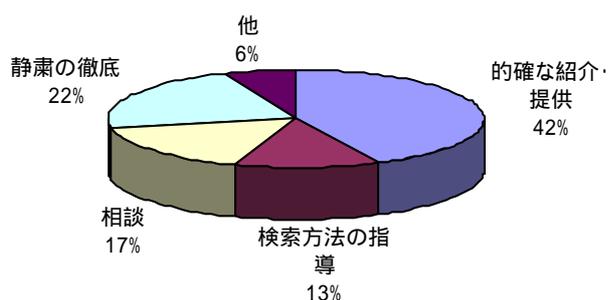
職員については、おおむね良い印象をもたられているが75%(1,214名)、反面厳しい指摘もある46%(742名)。

利用者の79%が図書館員への確な指導・助言・相談等のコミュニケーションを求めていることが伺える。

### 【自由記述より】

携帯電話・私語の注意を厳しくして。  
パソコンの台数を増やしてほしい。  
対応がひどい人がいる。愛想良く！  
開館時間を延ばしてほしい。  
さらに利用しやすい図書館を期待します。

## 12 図書館員への期待



# 情報の探し方

このコーナーでは、最近導入したデータベース等の検索ツールを紹介します。

## 6 ヨミダス文書館

朝日新聞、日本経済新聞社4紙の新聞データベースに続いて、読売新聞の最近の記事全文がパソコン上で閲覧できるようになりました。主要な全国紙3紙を利用して、レポート等の基本的資料としてぜひ活用してください。

### 【収録内容】

「ヨミダス文書館」は、1986年9月から当日の朝刊までの読売新聞と1989年9月からのTHE DAILY YOMIURIを収録した新聞記事データベースです。表示はテキスト形式です。一部「関連写真を表示」ボタンがある記事では、写真を画面表示できます。

収録件数は2003年5月現在、邦字と英字をあわせて約300万件。毎年約30万件ずつ増えます。

「よみうり人物データベース」が利用できます。現代のキーパーソン約2万2000人が収録されています。

### 【検索方法】

トップ画面では「記事検索」、「人物検索」、「英文検索」と3つに大きく分かれます。「記事検索」では「全文検索」、「キーワード検索」の2種類の検索方法があり、「キーワード検索」では、ヨミダス辞書の同義語・類義語によりの確な検索が行えます。各検索方法の詳細な説明は、各検索画面の右上の「help」からご覧ください。

### 【利用方法】

図書館ホームページの「電子ジャーナル・新聞」の一覧から「ヨミダス文書館」を選びます。同時アクセス数は2IDです。終了する時は、トップ画面か検索画面のログアウトをクリックしてください。



## 7 日経BP記事検索サービス

本学ではEBSCOhost, Lexis-NexisのAcademicなどの英語文献を中心とした雑誌のオンライン版を利用しています。今回導入した「日経BP記事検索サービス」は国内の商用の雑誌記事全文サービスです。ビジネスやコンピュータ関連などの業界動向や新技術などの情報を検索、閲覧することができます。

### 【収録内容】

日経BP社が発行する雑誌のバックナンバー記事を、オンライン上で、テキスト形式またはPDF形式で閲覧できます。収録は、例えば週刊誌の『日経ビジネス』の場合、発行日の約1週間後の掲載となります。

### 「主な収録雑誌」

ビジネス：日経ビジネス、日経ベンチャー他  
コンピュータ：日経コンピュータ、日経情報ステーション他  
パソコン：日経パソコン、日経バイト、日経MAC  
ネットワーク：日経コミュニケーション、日経NETWORK他  
電子・機械：日経エレクトロニクス、日経メカニカル他  
その他、建設・土木、サービス、医療分野の雑誌を収録しています。

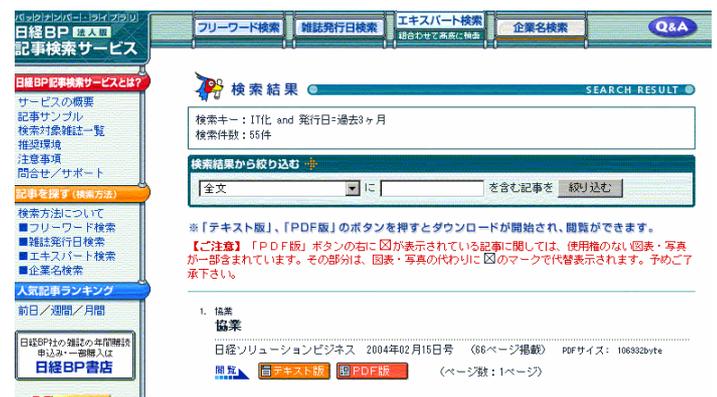
### 【検索方法】

フリーワード検索、雑誌発行日検索、エキスパート検索、企業名検索の4つの検索方法があります。検索の用語は全角・半角を区別して入力してください。

各検索方法の詳細説明は、下記画面左のメニューにある「記事を探す」の該当欄を選択してご覧ください。

### 【利用方法】

図書館ホームページの「電子ジャーナル・新聞」の一覧から「日経BP記事検索サービス」を選びます。同時アクセス数の制限はありません。

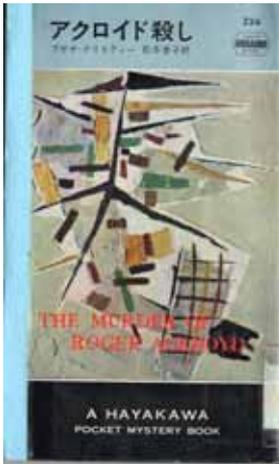


図

書

## アクロイド殺し

いわゆる推理小説といわれるものを、本当に推理しながら読むことがあるだろうか。この『アクロイド殺し』はゆつくり頭を働かせながら、挑戦する価値のある作品だ。この小説の「語り手」は探偵ではなく、推理もしない。代わりに、ポアロという探偵が登場する。ポアロは決して結末まで解答を明かさない。そして常にポアロと行動を共にし、ポアロの考えばかりを読もつと努める。「語り手」に対してこう言う。「あなたは、私の見たものを皆ごらんになりました。したがって、あなたと私の考えは同一の筈」だと。そして、「この小説を読む」「あなた」にも同じことが言える。ポアロと「語り手」と「あなた」は同じ前提で推理することになるのだ。それでも、犯人が分かるはずがないと腹立たしく思つ人は、赤ペンを片手に文中に隠されたヒントを探しながら再読してみよう。少なくとも



8箇所に線を引くことができる(言つまでもないが、図書館で借りて読んだ場合には書き込んではいけない)。「あなた」の推理はポアロと同じになるだろうか。そして「語り手」には何故「解決」できなかったのか分かった時、この小説の面白さが分かるだろう。

図書館力ウンター担当 井口彩

Lib.

神山人から

雑

誌

## ダ・ヴィンチ

みに、『ダ・ヴィンチ』のバックナンバーも数冊置かれているので、それらも読んでみてはどうだろうか。

この雑誌は、読書嫌いを克服したい人に最適な、親しみやすい、「本選びの参考書」になる。必ずや、寝る暇も惜しむほどの「自分に合った本」を見つけられるだろう。

経済学部3年 後藤 優介



「趣味は？」と聞かれ、堂々と「読書です」と言える私だが、大学に入学してしばらくは図書館をあまり利用しなかった。「図書館と言っただけあって、勉強のための資料しかないだろうな」などと堅いイメージを持っていたためである。この雑誌を和雑誌コーナーで見つけた時の驚きは、大袈裟に聞こえるだろうが、かなり大きなものだった。『ダ・ヴィンチ』は「読者がお薦めする本」の紹介を中心に、「著名人が選んだ本」の紹介、オススメ漫画の紹介、漫画などが掲載されている。「色々な本を紹介している雑誌」だが、多彩な内容なので、本嫌いの人でも充分楽しめる雑誌なのだ。これほど面白い雑誌が図書館に置かれていることに、私は驚いたのである。この発見をきっかけに、図書館には他にも様々な雑誌が置かれていることを知り、私は頻りに利用するようになった。ちな

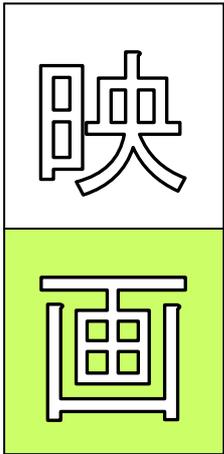
この作品は『マイ・フレンド』シリーズの続編です。モルキオ症候群という大病の少年、ケビン(怪物くん)と幼い頃に心に大きな傷を受けたいじめられっこの少年マックスとの間の友情をテーマにしています。地を踏む足はケビンではなく、知識と判断力はマックスのもので無い、この二人の勇氣・希望が一つとなることで、原題『勇者』にもあるとおり彼らは勇敢な騎士となり、目を反らしてきた現実、あきらめていた光を追い始めました。その様子を見てると、本来なら号泣するはずのこの作品が、さわやかに、誇らしい気持ちで結末まで観ることができました。力強く物静かなマックスは「こんな子供本当にいそつだな」と思わせてくれるし、パスタをまゆげとひげにするシーンのケビンの生き生きとした表情は子供らしい素直な印象を受けました。ケビンの死を聞いて寒空の

外へ飛び出してただ叫ぶシーンはおとなしいマックスらしくて思わず涙がこぼれてきます。彼らの友情は永遠には続かなかったけどマックスの得たものはとても大きい一生のものではないでしょうか。この作品は見た後にとても暖かいものが残ると思います。ぜひ見てみて下さい！

法学部3年 四方 恵美



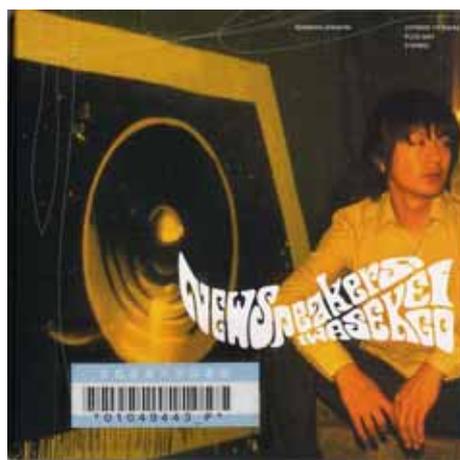
## マイ・フレンド・メキニー



私たちは音楽を聴くとき、その曲を作るアーティストに何かしらの「イメージ」を抱いているのではないのでしょうか。岩瀬敬吾は、一昨年解散した6(ジューク)の一人でした。彼の曲というと、多くの方は6の曲のようなアコースティックギターを基調にした柔らかい曲調をイメージするのではないかと思えます。

として彼のCDを手に取りました。初めのうち6のイメージが抜けずに違和感を持ちましたが、今では「岩瀬敬吾」の作る曲に強く惹かれています。このアルバムで、みなさんも「6のケイ」ではなく、「岩瀬敬吾」の曲を聴いてみませんか？

法学研究科 池田 真也



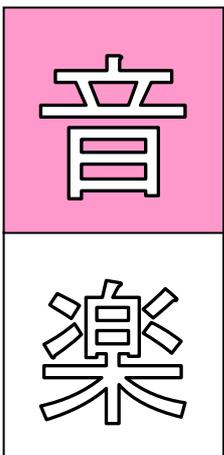
今回紹介させていただく、彼の2nd Album『NEWSPEAKERS』の1st Album『Party People』に続いて、「190KEY」ではなく新しい一人のアーティスト「岩瀬敬吾」のイメージを抱くのに十分だと思えます。このアルバムを聴いて、みなさんがどのように感じ、どのようなイメージを持つかは分かりませんが、おそらく「岩瀬敬吾」から6のイメージは消えてしまっただけです。

私自身も6の曲が好きで、その延長

# なび

## のオススメ!

## NEWSPEAKERS



# 教員文庫寄贈一覧

寄贈順 (10/1 ~ 3/31) 敬称略

野崎 京子 (文化学部)

『異文化のはざままで : アメリカン・ディアスポラたち』 山口書店, 2003

『戦後日系カナダ人の社会と文化』 不二出版, 2003

牛瀧 文宏 (理学部)

『快感! 算数力』 講談社, 2003

『Current trends in transformation groups』 Kluwer Academic, 2002

岡部 曜子 (経営学部)

『情報技術と組織変化 : 情報共有モードの日米比較』 日本評論社, 2001

岩本 忠 (外国語学部)

『印欧語』 ジャン・オドリ著 白水社, 2001

田中 義皓 (外国語学部)

『Security in Oceania : in the 21st century』 Asia-Pacific Center for Security Studies, 2003

齋藤 萬之助 (一般教育研究センター)

『北海道の重粘土 : 生成, 分布と土層改良』 北海道開発協会, 2004

小池 和彰 (経営学部)

『中級商業簿記』 創成社, 2001

『入門商業簿記』 改訂版 創成社, 2004

山田 治 (名誉教授)

『古代大アジア海洋文明物語』 新風舎, 2003

清河 雅孝 (法学部)

『中国商事法法規集 : 会社法/手形・小切手法 : 中日対訳』 中央経済社, 2001

## Information

**土曜日の開館時間を午後6時まで延長します!**

開講期土曜日の開館時間を午後6時までとし、これまでより1時間延長します。

利用者の皆さんの要望が多かったことや社会人学生の増加に対応しました。

**京都コーナー資料の充実について**

「京都」の歴史や地理, 文化や芸術, 自然や産業, 京言葉や文学などに関する資料を幅広く収集している京都コーナーを, 2階新聞コーナーの壁面の新設書架に移設しました。

非常によく利用されている人気コーナーであり, 今後も重点的に収集し充実に努めます。

**グレートブックスコーナーの移設について**

学生時代にぜひ読んでほしい教養書や専門書を, 教職員が推薦したグレートブックスコーナーを, 1階休憩室から2階新聞コーナー壁面の新設書架に移設しました。館内で「推薦コメント集」も配付していますので併せてお読みください。

**春学期図書館利用教育の実施計画について**

春学期中に, 次の利用教育を実施します。

実施対象	実施時期	実施内容・所要時間
新入生	5月	利用案内・検索実習(蔵書・新聞記事・雑誌記事)・館内案内(90分)
ゼミ受講生	4~7月	文献探索法・検索実習(インターネット・CD-ROM)(90分)
大学院学生	4月	利用案内・文献探索法・データベース紹介・検索実習(90分)
新任教員	4月	利用案内・図書購入申込み方法・検索実習(蔵書・外部DB)・館内案内(90分)

### 原稿募集

内容: 『Lib. なび』コーナーの「図書」「雑誌」「映画」「音楽」のいずれか1つのジャンルについて。

字数: 24字×20行=480字

提出先: 添付ファイルで下記アドレスへ

(lib-pub@star.kyoto-su.ac.jp)

### 編集後記

『Lib.』が新しくなりました。「誰のためのLib.か, 何のために発行するのか」を原点に, 問い直した結果, そのコンセプトは「学生参加での情報紹介, 提案型の雑誌」に決定しました。この新しくなった『Lib.』が, 今後さらに利用者の方々に理解され, 手にとっていただき, 役立つならば, 編集部としてはこれ以上の喜びはないと考えています。

最後に, ご協力いただいた各クラブのみなさま, いろいろお世話になりありがとうございました。

表紙写真/安永朋弘(写真部), 平田千春  
表紙デザイン/小金丸崇宏(美術部)・後藤優介  
紙面レイアウト/後藤優介・西岡沙恵・村田晴香  
(出版研究会)

カット/佐伯聡仁(デザイン部)・金岡優治(美術部)・マンガ部の皆さま

発行 京都産業大学図書館

所在地 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

電話 (075)705-1446